

マタイの福音書
聖書講解シリーズ
14) 天の御国に入る条件
マタイ 5:17-20

2019.4.28 HKJCF

1

概観

御国の民として、聖書との関係、聖書の 教え、また、天の御国に入る義について、どう理解したらいいのかを学ぼう。

アウトライン

- | | |
|-------------|--------|
| 1. キリストの使命 | V17 |
| 2. 律法の遵守と伝達 | V18-19 |
| 3. 要求されている義 | V20 |

2

1. キリストの使命 V17

- 1) 律法と預言者：当時の旧約聖書＝聖書全体。
律法の完成（ローマ 10:4）；
イエス様を信じる信仰は何より大事。
- 2) 廃棄するため：律法否定論者ではない；
律法の本当の意味を示された。
- 3) 成就するため：イエス様の教えと御業；
旧約で預言されていることを成就させる。
- 4) 旧約と新約のつながり；
聖書の一環として大事；断続的に考えない。

3

2. 律法の遵守と伝達 V18-19

- 1) 一点一画：御言葉は永続する＝御言葉の永続性と命の力；3500～4000年の継続性。
- 2) 御言葉に対する姿勢：人の評価（小さい者、偉大な者）の判断基準；服従心で判断される。
- 3) 守ること：大宣教命令（マタイ 28:19-20）；
自分勝手に選べない⇒聖書の権威に従う。
- 4) 教えること：聖書の価値観の伝達；制度化、形式化した宗教ではない。心の態度＞字義どおりの行動；忠実・献身＞律法主義。

4

3. 要求されている義 V20

- 1) 律法学者やパリサイ人：613項の条文；
ミシュナー（口頭の律法）；モーセ五書の解釈。
- 2) 彼らの義に勝るもの：愚かな信仰の姿；
律法の要求を低くした⇒王に完全服従。
- 3) 御国に入るため：新しい律法、新しい心、
新しい霊（エレミヤ 31:33; エゼキエル 36:26-27）。
- 4) イエス様の新しい義：律法学者の解釈と異なる
（マタイ 5:21-48）＝6つの理解（殺人、姦淫、
結婚、誓い、復讐、敵を愛する）。

5

適用

①御言葉の権威に従うように：

イエス様の愛の支配下に入り、御言葉の権威の下で生きるように。

②内面の心の態度を大事にするように：

表面的な行いではなく、
新しく生まれて、造り変えられた心で
イエス様に従っていくように。

6